

2025 年 12 月 12 日

## News Release

芙蓉総合リース株式会社

(コード番号：8424 東証プライム)

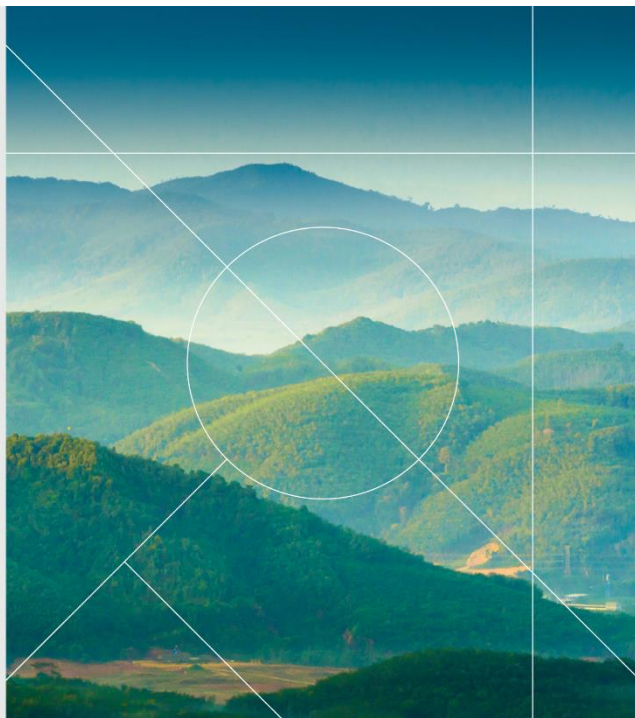
代表取締役社長 織田 寛明

### CDP 気候変動レポート 2025 において最高評価「A リスト企業」に選定

芙蓉総合リース株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 織田寛明、以下「芙蓉リース」）は、国際的な非営利団体である CDP<sup>※1</sup> により、気候変動分野における取り組みや情報開示が優れた企業として、最高評価の「A リスト企業」に選定されました。A リスト企業への選定は 2023 年に次いで、2 度目となります。

芙蓉リースグループは気候変動問題への取り組みを喫緊の課題ととらえ、2018 年に本邦総合リース会社として初めて RE100 へ加盟、2021 年にはカーボンニュートラル宣言、2022 年にはテナント入居企業として国内で初めて、自社太陽光発電所の環境価値を活用して自社オフィススペースに RE100 適合の再生可能エネルギーを導入し、2024 年度の再生可能エネルギー使用率（RE100 基準）が 88%となるなど、積極的に自社グループの脱炭素化を推進してまいりました。

We're a **Climate A List** organization, recognized as a leader in corporate transparency and action on climate change.



また、中期経営計画「Fuyo Shared Value 2026」においては、「お客様・社会の脱炭素化への貢献」を重要課題と位置付け、CO<sub>2</sub>削減貢献にかかる指標等を非財務目標として取り組み、順調に実績を積み上げています。

芙蓉リースグループは、今後も気候変動問題への取り組みを一層強化するとともに、CSV (Creating Shared Value : 共有価値の創造) の実践を通じた社会課題の解決と経済価値の同時実現による持続的な成長を目指してまいります。

弊社のサステナビリティに関する取り組みの詳細につきましては以下リンクをご覧ください。

<https://www.fgl.co.jp/sustainability/>

※1 : 2000 年に発足した英国の慈善団体が管理する非営利組織。機関投資家や大手購買企業の要請に基づき、民間企業を対象として「気候変動」「水セキュリティ」「フォレスト」に関する質問票の回答をもとに調査を実施、スコアを公表しています。2025 年は 20,000 社を超える企業が A から D のスコアを獲得しました。

以上

お問い合わせ先

芙蓉総合リース株式会社 コーポレートコミュニケーション室 (担当) 渡邊

電話番号 : 03 (5275) 8891 URL : <https://www.fgl.co.jp/>